

◆教員養成の質の向上に係る取組

・教職を目指す学生が互いに学びあう場所として、学内に「教職センター」を設置している。センターでは幅広い教養や専門的知識を身に付け、教育現場で即戦力として活躍できる教員を養成するために、教材研究や教科指導、生徒指導の方法などについて、教育現場での経験が豊富な教職員が中心となって学生の学びをサポートしている。また、センターには各教科の教科書や教職に関する参考文献等も設置しており、仲間同士が教員採用試験合格に向けて、切磋琢磨している。

・各学期に全学で実施する授業改善アンケートの結果について、各担当教員が結果を確認して、学生へのフィードバックを行い、授業及び指導の改善に活用している。

・本学を卒業した教員で組織される「札幌大学教友会」が、毎年8月に本学を会場に研修会を開催している。この研修会には教職を志す学生も参加しており、学校や生徒の現状を現役教員から学ぶ機会となっている。

・札幌市教育委員会の「学生ボランティア事業」や特別支援学校などの学校ボランティア募集を通して、教職をめざす学生が毎年学校現場におけるボランティア活動に参加している。

・北海道教育委員会が実施する「草の根教育実習」に学生を派遣している。「草の根教育実習」は教員を目指す学生を北海道ならではの小規模校に派遣し、そこでの学校体験を通して、学生が北海道の教員の魅力ややりがいを発見し、教員を目指す気持ちを高めるために実施しているものである。

・北海道教育委員会から職員を派遣していただき、北海道の教育に関する理解を深め教職へのモチベーションアップを目的とした教職ガイダンスを開催している。